

(公社) 佐用町シルバー人材センター 平成 30 年度 事業計画

基本方針

企業には改正高年齢者雇用安定法により希望者の 65 歳までの雇用確保措置が義務付けられておりますが、団塊の世代もその年齢をすでに超えた本格的な超高齢社会に入っております。

経済面では、少子高齢化による人手不足が省力化投資を促しており、AI (人工知能)、IOT (あらゆるモノがネットにつながる)、イノベーション (革新) 等が大きく取り上げられています。コンプライアンスも同様に大きく取り上げられています。また、働き方改革や労働人口の増強が叫ばれ、65 歳以上の労働力率も高まりつつあります。

社会的環境や概念の変化、人生 100 年時代に向けた生涯現役を目指す社会、また、労働力不足の面からも働く意欲ある高齢者の活躍が求められ、多様なニーズにも対応し更に地域に貢献できるシルバー人材センターへの期待や役割もより大きくなっています。

シルバー事業は、「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、我が国の急速な人口高齢化の中で発想された就業システムであります。エイジレス社会が叫ばれるなか、長い人生経験を経て身に付けた深い知識や技能を地域に提供し、「福祉の受け手から社会の担い手に」という意識改革と「安全はすべてに優先する」というシルバー事業の基本を再認識することがシルバー事業の発展に重要です。

役職員と会員の皆様が一丸となり、行政各関係機関等との連携指導の基に、地域社会に貢献し、地域社会に期待され、存在が高く評価される佐用町シルバー人材センターを目指し、次の項目を基本目標に掲げ最善を尽くします。

会員の皆様をはじめ関係各位のより一層のご理解、ご協力、ご指導をお願いいたします。

第 1 の目標 会員数の拡大

会員の拡大は、高齢者の就業機会拡大、生きがいの創出、地域社会の活性化を目的とするシルバー事業の根幹をなす課題です。女性会員の拡大も、就業分野の拡大とともに重要な課題です。

1. シルバー人材センターの存在趣旨を地域に広めます。
2. 会員の高齢化に対する方策の一助とし、魅力あるセンターを目指します。

3. ロコミ活動の推進により、会員・役職員自身が会員を募る意識で行動します。
4. 女性会員の就業機会の増加が見込まれる中、女性会員の更なる入会を推進します。
5. 就業資格取得等に向け会員等へ講習会・研修会への参加を呼び掛けます。

第2の目標 安全就業の徹底

シルバー事業の基本である「安全はすべてに優先する」ことの認識を更に高め、事故ゼロ運動を強力に推進します。

1. 安全は、シルバー事業の基盤であることを周知徹底します。
2. 安全用具の使用・着用の徹底を図ります。
3. 就業基準「臨時的・短期的・軽易な就業」に沿った受注引受を行います。
4. 就業作業責任者（推進員・班長）から会員への注意喚起と指揮を行います。
5. 安全委員会活動（安全パトロール）をより強化します。

第3の目標 就業機会の確保と拡大

地域の多様化するニーズに対応すべく、会員の技能・知識の向上と適合する就業機会の確保に努めます。就業においては、シルバーの理念に基づいた誠実な履行と技能の向上を図ることが大切です。

1. ガイドラインの周知に努めます。
2. 受注した仕事を懇切丁寧に仕上げます。
3. 発注者への丁寧迅速な対応を行います。
4. 会員の知識技能の向上に努めます。
5. 就業拡大と開拓に向け、役員・会員の訪問活動を行います。

第4の目標 地域内の連携強化

派遣事業や職業紹介事業等の面からも、地域内団体との連絡協調に取り組みます。

1. 自治体や自治体関連団体との連絡協調に努めます。
2. 企業や民間団体等と交流を深め事業活動を進めます。
3. ボランティア活動を実施しシルバー事業の認識を深めます。
4. 兵シ協および各センターとの連携を強化します。